

培った技術と 信用・総合力で 受注拡大を目指す



株式会社京浜サプライズ

代表取締役社長 / 富塚 義廣

所在地 / 宮城県角田市梶賀字高畑南342番地

T E L / 0224-63-3511



株式会社京浜サプライズ 代表取締役社長 富塚 義廣 氏

信条

為せば成る、為さねば成らぬ何事も
成らぬは人の為さぬなりけり



顧客の要望に応えられる設備を整えた



検査体制も含め精密加工を追求する

事業
テーマ

【平成29年度補正】

精密加工高度化と工程改善の
原価低減による生産用機械器具製造分野
への受注拡大

➡ 会社の強みは何ですか？



多種多様な業種の多角的な営業
で、精密加工だけでなく組立・物流・
納入代行など一貫した依頼にも対
応が可能なこと。

➡ 今後希望する取引先は？



これまで自動車関連が約70%、機械
設備関連が約30%なので、今後は
航空機部品関係や医療機器部品に
も挑戦していきたいと考えています。

顧客からのオファーに
応えるべく設備投資

精密加工業務、輸送用機械器具
製造業務など、製造業から物流・
サービス業まで12業種に幅広く営
業展開している。精密加工の分野
において、これまでは主要取引先
から貸与された設備を使って加工
していたため、今回の事業では独
自の機械を導入し、精密加工高度
化による技術競争力と生産効率改
善によるコスト競争力強化で、生
産用機械器具製造分野への受注
拡大を目指した。具体的には、モ
ーターブラケット同軸度精密加工20
ミクロン以下の管理寸法での
1,000台連続加工の依頼を受けた
ため、それを実現すべくCNCマシ
ニングセンタや測定室に設備投資
を行った。



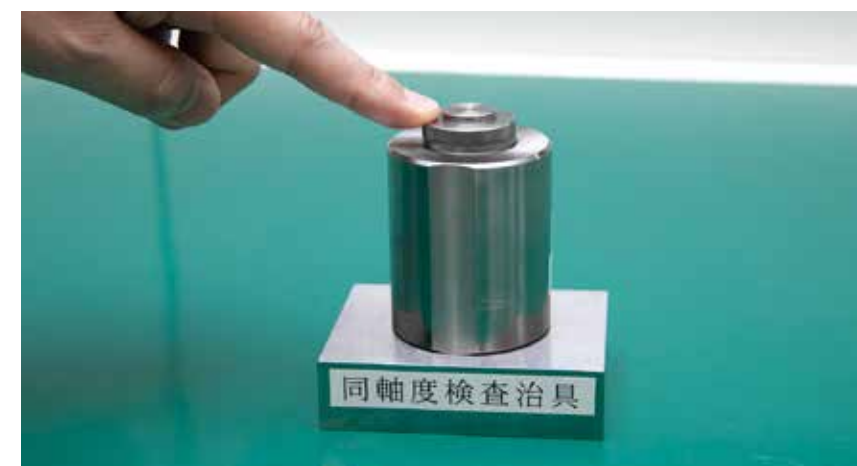
初めての申請書類は亀谷所長(右)が作成した

さらに高度な「超」精密加工を
目指して

CNCマシニング加工機の性能
を最大限活用するため、加工プロ
グラムでQCD(品質、コスト、納期)
に関する研究を、毎日の生産業務
で試行錯誤しながら、品質安定と
工程改善に努めた。このマシンだ
けでは精密加工寸法を安定できな
いため、公差5ミクロンの検査治具
も独自に開発し、クライアントから
承認を受けた。「超精密加工の世
界では20ミクロンでは笑われてし



フロアの振動を完全にシャットアウトした測定室も整備



1000分の5ミリ以下を実現した検査治具

まうんです。それを5ミクロン以下
で管理できるのであれば『超』を付
けてもいいと思います」と富塚社
長は胸を張る。今回の成果を各方
面に見せたところ、検査や組立な
どの幅広い業務展開との相乗効
果から、別の仕事として精密加工
の図面依頼が結構来ている。今後
は競合他社とのコスト競争に勝
ち、さらに収益をアップさせてい
きたい。

ものづくり補助金で
会社の雇用と未来を守る

今回の事業では、機械だけでな
く精密加工に精通している経験者
も採用することができた。様々な仕
事にチャレンジするだけでなく、加
工技術者の育成強化を図り、精密
加工のトップメーカーを目指した
いと考えている。「お客様から、京
浜サプライズに相談・依頼してみ
るかと言われる企業にしたい」と富
塚社長。実は平成30年度のものづ
くり補助金の採択も受けた。加工
機械をもう1台と測定器を充実させ
てさらに上を目指す。

「補助金という大切なお金を活
用させて頂き、雇用を守り、会社を
継続させていくことが私の一番の
考えです」。



平成30年度の補助金でさらなる飛躍をめざす